

番号	3
事業名	新しい保育事業（こども誰でも通園実施事業、入園予約事業等）【新規】
予算額（主な支出）	①こども誰でも通園実施事業 3,581 千円 ②入園予約事業 12,030 千円 ③エプロン・手口ふき定額サービスの全園児利用 30 千円
特定財源	①こども誰でも通園実施事業に対する国庫補助金 2,868 千円 ②入園予約事業に対する国庫補助金 6,015 千円
事業の概要	①こども誰でも通園実施事業【新規】 三雲北こども園で、こども誰でも通園制度の試行的事業を県内自治体で唯一実施する。（令和 8 年度から全市町で本格実施予定） ②入園予約事業【新規】 年度途中で希望園へ入園できる予約制度により、申込のあった私立園に対して人件費の補助を行う。 ③エプロン・手口ふき定額サービスの全園児利用【新規】 令和 7 年度から、公立園の 0 歳～1 歳児クラスの園児が使用するエプロン・手口ふき定額サービスを現行の希望者だけの利用から全園児の利用とするための周知を行う。
事業の背景など	①普段家庭で保育している子どもを、異なる環境で保育を提供することで、保護者の抱えている育児の不安や悩みの解消など、多様な働き方やライフスタイルに関係ない支援を行う。 ②年度途中では入園が難しいことから、入園がしやすい 4 月入園を申し込むため多くの保護者が育児休業の期間を切り上げているので、育児休業を期間いっぱいまで取得できるようにする。 ③保護者、保育士の負担軽減のため、令和 7 年度から、公立園の 0 歳～1 歳児クラスの園児が使用するエプロン・手口ふき定額サービスを現行の希望者だけの利用から全園児の利用とする。
目的・効果など	①保育園等に通園していない、家庭で保育している保護者の負担軽減を図る。 ②年度途中に職場復帰される保護者の方が、あらかじめ入園予約しておくことで、安心して育児休業を取得し、スムーズに職場復帰してもらう。 ③令和 7 年度からの 0 歳児クラスから 1 歳児クラスの全園児がエプロン・手口ふきの定額サービスを利用することで、完全な『手ぶら登園』を実現することで、保護者、保育士の負担軽減を図る。

事業スケジュール	①令和 6 年 6 月募集告知（広報、チラシ等）	
	7 月開設、運営開始	
	②令和 6 年 4 月から 9 月の入園予約分の決定した受け入れに対する保育士の人件費補助を 5 月より申請受付を順次開始し、12 月ごろ補助金として交付予定。	
	③令和 6 年 4 月～5 月 説明会・意見交換会	
	6 月	アンケート実施
	7 月～8 月	アンケート結果をふまえた相談会
	9 月	決定事項のチラシを保護者に配布
添付資料	あり	
備考	なし	
担当課	健康福祉部こども局こども未来課	電話 53-4678